



2020年5月13日

各位

会社名 内海造船株式会社
 代表者名 代表取締役社長 原 耕作
 (コード番号 7018 東証第2部)
 問合せ先 経理部長 岡野 浩
 (TEL 0845-27-2111)

2020年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2020年3月19日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想及び通期個別業績予想と、本日公表の実績値において下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異について 2020年3月期の通期連結業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	35,000	250	130	50	29円49銭
実績(B)	35,071	312	212	59	35円28銭
増減額(B-A)	71	62	82	9	-
増減率(%)	0.2	25.1	63.7	19.6	-
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	27,629	448	379	305	180円46銭

2020年3月期の通期個別業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	34,500	250	130	50	29円49銭
実績(B)	34,492	285	185	54	32円38銭
増減額(B-A)	△ 7	35	55	4	-
増減率(%)	△ 0.0	14.2	43.0	9.8	-
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	26,983	441	375	301	177円62銭

2. 差異の理由

売上高につきましては、ほぼ業績予想のと通りの推移となりましたが、完工及び工事中の新造船の収益が改善したこと、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業活動の一部自粛、職員の出張の制限及び諸行事の中止、延期等による企業活動費用の減少及び先送りにより営業利益、経常利益については前回予想数値に比べ改善いたしました。

そのような中、所有しているホテル・レストランの経営環境の悪化に伴う減損損失を計上したことや、新型コロナウイルスの影響の長期化を見据え、子会社について繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩したことにより、当期純利益の改善は軽微となりました。

以上